

第3学年4組 学級活動（3）指導案

1. 日時・場所 平成30年11月21日（水）13:30～ 3年4組教室
2. 題材 「掃除力 up 大作戦～みんなで協力！快適教室！～」
内容（3）一人一人のキャリア形成と自己実現
イ 社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解

学級目標

みんなすなおでやさしくたのしいクラス！！

3. 題材について

（1）児童の実態

やさしく、素直で誰に対しても優しい子どもが多い。また、課題に対して自分の考えを明確にもっている子どももいる。しかし、自分に自信をもてず、みんなの前で自分の考えを发表或し、表現したりすることに対して苦手意識をもっている子どもが多い。このような実態から、子どもの考えに対して、ノートでのコメントや直接声をかけるなど価値付けをして、自分の考えに自信をもてるように意識している。また、学習の中では、ペアやグループでの話し合いを多くもつようにして、发表或し表現したりする機会を多く設定するようにしている。発表するだけでなく、友達との考えと自分の考えを比較しながら話し合うことで、互いの考えに違いがあることや話し合いがよりよい課題解決の手段であることに気付けるように声をかけている。3年生の後半では、多くの子どもたちが全体の中で自信をもって表現できるようになるようにしていきたい。

（2）これまでの学級活動の取り組み

学級目標については、子どもたちが3年4組の中で大切にしていきたいことを話し合い、「みんなすなおでやさしくたのしいクラス！！」に決定した。特に、係活動では、学級目標を意識して取り組み、クラスが明るく楽しくなるような工夫が見られる。例えば、本係では、本の紹介だけでなく、読み聞かせやゲームを取り入れるなど様々な工夫が見られた。係活動で意識させていることは、P（計画）D（実行）C（評価）A（改善）である。各係で計画をたて、実際に集会を開いてみて、友達からの感想やアドバイスなど交流する時間をとっている。友達の声をもとに、係で集会等のふり返り・改善点を話し合ったことを、次の集会の計画を立て実践へと繋げられるようにしている。

学級活動（1）については、「子どもまつりを楽しくする企画を考えよう。」という議題について話し合いをした。話し合いの様子を見ると、自分の考えや思いを全体の前で発表することが苦手とする子どもが多いことに気付いた。その理由としては、「間違っていると恥ずかしい」「友達に何か言われるのではないか」「過去に友達に嫌なことを言われたことがある」などの意見があった。こうした実態から、「みんなが話しやすい雰囲気を作り、たくさんの意見を取り入れた話し合いにしよう」というめあても作った。めあてを意識しながら、意見を出し合い、互いの考えを尊重しようとする態度が見られた。また、発表することが苦手な子どもも、自発的に意見を述べることは難しかったが、意見を求められると、自分の考えを伝えようと努力する姿が見られた。

（3）題材設定の理由

清掃などの当番活動では、時間を意識しながら行動するようにと声をかけているので、ときばきと自分の仕事に取り組んでいる子どもが多いように感じる。一方、掃除が終わったあとにごみが残っていたり、掃除道具の片付けを忘れていたりすることがある。また、ロッカーや本棚、教室の隅など細かなところに目が届いている子どもが少ない。さらに、みんなが平等に協力して取り組んでいる点でも課題が見られる。

そこで、今までの清掃活動について振り返り、自分たちの教室をさらによりよく快適な環境の中で楽しく学校生活を送ってほしい。また、一人一人が自分の役割に責任をもちながら、友達と協力して、よりよい快適な教室にしていくことのよさを味わってほしいと願い、本題材を設定した。

(4) 本実践で大切にしたいこと

今までの清掃活動を振り返り、よいところと課題をしっかりと把握できるようにする。その中で、どのようにしたら課題解決に繋がるのかをしっかりと考え実践の場に移せるようにしていきたい。細かい場所にも目を向けて清掃をしたり、協力することでスムーズに清掃活動をしたりすることができるなど一人一人が課題解決のための方法に気づき実践できるようにしていく。さらに、学級目標の「みんな」というキーワードに目を向け、みんなが懸命に仕事をしていくことの大切さにも気付けるようにしたい。

4. 評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
自己の生活上の問題に関心をもち、意欲的に日常の生活や学習に取り組もうとしている。	楽しい学級生活をつくるために、日常の生活や学習の課題について話し合い、自分に合ったよりよい解決方法などについて考え、判断し、実践している。	楽しい学級生活をつくることの大切さ、そのためのよりよい生活や学習の仕方などについて理解している。

5. 活動の実際

(1) 事前の活動

活動の場	活動内容	支援 (○) と評価 (☆)	資料
朝の時間	・掃除についてのアンケートを行う。	○日頃の活動をふり返って記入するようにと伝える。 ☆これまでの活動について考えようとしている。(集団活動や生活への関心・意欲・態度)	アンケート (児童の意識を高めるための資料)

(2) 本時の活動

①ねらい

これまでの清掃活動や学校生活をふり返り、よりよい清掃方法を考えることを通して、快適な環境のよさに気づくとともに、今後の自分の実践するためのめあてを立てる。

②活動計画

	児童の活動	支援 (○) と評価 (☆)	
導 入	<p>1. 快適で過ごしやすい教室とは？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きれいな学校 ・全体がピカピカ ・いいにおい ・いい気持ち ・協力しあっている。 <p>2. 事前のアンケート結果から気付いたことを発表する。</p> <p>(1) 掃除が好きか・嫌いかな？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きな友達がほとんどだ。すごい。 (2) そうじをしっかりとっているか。 ・ほとんどの人がしっかりと掃除をしている。 (3) みんなが協力して掃除をしている？ ・だいたい同じ人数だね。 ・あまり協力ができていないね。 (4) 掃除をしていて困っていること？ ・あると答えた友達が多いね。何でかな？ 	<p>○アンケート結果を伝える。</p> <p>○質問(1)(2)に関して、価値づけをする。</p> <p>○学級目標に目を向け、「みんな」が責任を果たし取り組むとどんなことがいいのか考えさせる。</p> <p>○子ども求める快適な教室とアンケート結果から本時の課題を考えるようにする。</p> <p>○(3)(4)の質問から、課題を見出ようにする。</p>	<p>・アンケート結果 (児童の意識を高めるための資料)</p>
展 開	<p>どのように掃除をしたり、学校生活を送ったりしたら快適で過ごしやすい教室や学校になるだろう。</p>		
	<p>3. 課題について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の役割をしっかりと果たすようにする。 ・自分の仕事以外も手伝うようにする。 ・机を2人で協力して運ぶようにする。 ・分担をしっかりと決めるようにする。 ・隅々まできれいに掃除をするようにする。 ・みんなで声を掛け合いながら掃除をする。 ・掃除中、教室の換気をする。 <p>4. 資料をもとに気づいたことを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掃除をしたあとは、きれいだけど、その前やあとはやはり汚いな。 ・掃除後の忘れ物や雑巾きれいにかかってないな。 ・ロッカーの上や回りも整理されていないね。 <p>5. 資料から快適で過ごしやすい教室について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なるべくごみをださないようにしよう。 ・みんなで教室のまわりを整理整頓したらどうかな。 ・普段から換気をする必要があるね。 	<p>○協力できること、自分でできることを考え話し合わせるようにする。</p> <p>○グループで発表してから、全体で話し合うようにする。</p> <p>○1日の学校生活のきれいな時とよごれているときの図を提示し、掃除だけでは、普段から快適に過ごすためにどのようなことをすることが大切であるのか気づかせる。また、教室全体の様子や、後片付けの様子に気づかせる。</p> <p>☆自分の役割を果たし、</p>	<p>1日の学校1日の学校生活のきれいな時とよごれているときの図 (ねらいを焦点化するための資料)</p> <p>用務員さんの話 (ねらいを焦点化するために資料)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・掃除が終わったらみんな道具の忘れ物がな いか確認しよう。 6. 用務員さんの仕事について知る。 <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇さんは、こんなところに気をつけて仕 事をしているんだ。 ・毎日、何度も掃除をしているんだ。 	友達と協同して清掃活 動に取り組むことの大切さを理解している。	
終 末	7. きれいで快適な教室にするためにどのよ うなことができるのか自分のめあてを書く。	○学級の一員として、実 践できそうなことを考 えられるようにする。 ☆これからできそうな具 体的なめあてを立て ている。 (集団の一員としての思 考・判断・実践)	ワークシート (実践への意欲付け のための資料)

本時の視点：資料が、よりよい掃除の仕方を考えたり快適な教室環境を考えたりするための手立てとして有効だったか。

③板書計画 (アンケート、用務員さんの仕事についてはホワイトボードに提示する予定)

<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>どのように掃除をしたり、学校生活を送ったりしたら快適で過ごしやすい教室や学校になるだろう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の役割をしっかりと果たすようにする。 ・自分の仕事以外も手伝うようにする。 ・机を2人で協力して運ぶようにする。 ・分担をしっかりと決めるようにする。 ・隅々まできれいに掃除をするようにする。 ・みんなで声を掛け合いながら掃除をする。 ・掃除中、教室の換気をする。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>資料:1日のきれいな時とごみが多いときを表す図、写真</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・なるべくごみをださないようにしよう。 ・みんなで教室のまわりを整理整頓したらどうか。 ・普段から換気をする必要があるね。 ・掃除が終わったらみんな道具の忘れ物がな いか確認
---	---

(3) 事後の活動

活動の場	活動内容	支援 (○) と評価 (☆)	資料
11月26日 ～	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の目標を意識しながら活動を行う。 ・ワークシートにふり返りを記入する。 	○以前の活動より、めあてを意識して活動している子を称賛する。 日頃の家庭学習について考えるよう助言する。 ☆これまでの学習について考えようとしている。(集団活動や生活への関心・意欲・態度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート (実践への意欲づけのための資料)